

愛知県津島市立北小学校 6年梅組クラス会【2017年】

私が今回の幹事でした。公言どおり1年後に開きました。

《前回出席者》 先生、男子16名、女子7名 計24名。

《今回出席者》 先生、男子12名、女子4名 計17名。

残念ながら、出席者が減ってしまいました。

実は、先生の誕生日に合わせて日取りを決めたのですが、サプライズにしたかったので黙っていました。先に知らせておいたら、もう少し参加者が増えたかもしれません。

会を盛り上げるためにと考えていた“全員が一言ずつ話す”という企画を実行に移しました。今までのクラス会にはなかった試みです。

ところが、慣れていないのか全然スムーズに進みません。

順番が回ってきても知らんふり。指名されても始めない。お喋りして人の話を聞かない。

これは結構ショッキングな新発見でした。

近くに座った人と楽しむことだけを考えている？

会(クラス会、忘年会、懇親会等)の運営全体を意識する経験をしたことがない？

あるいは、何を話せばよいのかわからない？ 人前で話したことがない？



どうすべきか。止めようか。

半数が話終えた段階で中断して、しばしの歓談に移り、改めて後半を再開しました。だんだん慣れてきたのか、しっかり聞き話の内容に対していろんなツッコミが入るようになりました。

(止めなくてよかった…。)

1人、気になる男がいました。

「忙しいで、参加できんかもしれん。」と言って会費を払った後、職場に戻って行きました。

つまり、会費を払うためだけに、一旦、会場までやって来たというわけです。

彼は子供の頃からおとなしい性格でした。なおかつ、非常に律儀です。

結局、トラブル処理に手間取り、クラス会の終了よりもはるかに遅くまで仕事を続けたようです。

そんな状況でなお、「皆さんによろしくお伝えください。」とメールを送ってくれました。

先生は本当に楽しそうでした。お渡しした花束に、この上なく感激されていました。